

こんにちは  
いつもお世話になっております

# 三栄です

第14号

発行元

株式会社三栄サービス

東村山市久米川町 1-16-5



## ◆三栄サービス創立四十周年 丸和資源(株)創立三十周年の 感謝を込めて

当社三栄サービスが昨年一〇月で創立四十周年を、茨城営業所である丸和資源(株)が来年創立三十周年を迎えるにあたり、両者の社員と資源回収でご協力を頂いている三栄サービスの安全協力業者会の回収業者の皆様をお招きして感謝の集いを開催しました。



開業当時の3人

昭和四十五年に社長、津田専務、丸和資源の五木田所長の三名が脱サラ開業して以来、関係各位の皆様のおかげで頂きながら今日まで歩んで来た歴史を振り返り、感謝の気持ちを新たにしました。そして、勤続十年以上の社員や、退職者への勤続表彰・功労表彰を行いました。当社はこれからも「お客様

全体の繁栄の『三つの繁栄』を以って会社の繁栄と為す」の精神で、丸和資源共々頑張つてまいりますので、ご指導ご鞭撻並びに末長いご愛顧の程宜しくお願い致します。



勤続表彰の様子



参加者全員で集合写真

## ◆いわき市久之浜地区の清掃 作業に参加してきました。

去る八月二三日、紺野常務が副会長を務めている(公社)日本青年会議所東京ブロック協議会主催の被災地支援事業に紺野と本松の二名で参加してまいりました。地元の方々、都内各地から集まった四〇名程の人員で、午前中は津波の被害を受けた家屋の家財運び出し、清掃作業、午後は草むしりを行いました。草むしりをした場所は、八月末に



車にも壊れたポストや家屋にも明るさを取り戻す為、花柄模様が



支援部隊の一行

開催の復興祈願の花火大会の時にアリーナ席になるのだそうです。北に向かつて数キロ走ると福島第一原発から二〇kmの警戒線という場所、他の地域と比べ遅れていると言われている復興に少しでも協力出来ればと思い訪れましたが、地元の方々にはたくさん声をかけて頂き、かえって元気を頂いて来ました。

以下、参加した本松より『被災地に着いた時、テレビや写真だけでは伝わらなかつた絶望的な風景を目の当たりにした。まちを歩いて初めて目に着いたのは三ケタの数字だった。人の住んでいない家の壁にスプレー塗料で無造作に書かれた数字が解体家屋であることを表しているのが想像できた。実際作業に訪れた家は、倒れた家具、土砂と散乱した家財でひどい有様だったが、そこから家財道具を全て運び出し、廃棄



この状態が・・・こんなにきれいに

物を分別したのだが、欠けた茶碗にさえあの日以前の生活の息吹が残っているように心に重く刺さった。休憩のときに通りがかりのおばあさんが「ありがとう」と声をかけてくれ、本当に来て善かったと思う。」



午後の草むしり。もう、腰がパンパンになりました。花火の成功祈ってます。

## ◆各地でリサイクルイベント

- 節電の夏ももうすぐ終わり秋ですね。秋といえば、各地でリサイクル関連イベントが開催されます。当社も東多摩再資協のブースに協力しておりますので、是非出かけ下さい。
- ①小平エコフェス 9月10日(土) 福祉会館
- ②清瀬市民祭 10月16日(日) けやき通り
- ③東村山市環境リサイクルフェス 10月23日(日) 市役所駐車場
- ④西東京市民まつり 11月12・13日(土・日) いこいの森公園

## 節電型蛍光灯を導入しました★



E-cool という新しい節電型蛍光灯に切替えました。40%省エネです。

## 集団回収の 締め月です!

九月 東久留米市  
八月 清瀬市

前号のリサイクルクイズの答え  
問題①・・・〇 問題②・・・B でした。